

東京
富田欽一

高貴漢
札幌



手回し式蓄音器で
四都の物語を紡ぐ
ひとときの
時間旅行
ふたたび



朗読四都

MONOがたり 2023

ろうどくよんものがたり2023

演奏

オヤビン佐藤
蓄音機演奏家

京都
前尾津也子

ニシムラタツヤ
名古屋

日時: 2023年10月15日(日) 14:00開演(13:30開場)
会場: 千代田区立日比谷図書文化館 大ホール
東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL03-3502-3340



主催: 四都MONOがたり企画 後援: NPO日本朗読文化協会、東京新聞事務局



春に水が温むように、街も人も少しずつ動き出しました。

この3年間で実感したのは、私たちの朗読もまた、「非・日常」のものであったことでした。
ならば、まずそれを取り戻そう、と、「朗読指導者養成講座」に集った4人は考えました。
2回目となる「朗読四都MONOがたり」も、私たちのルーツとなる地域から、
それぞれに「当たり前」だった作品を持ち寄り、手回し式蓄音機による数々の名曲たちとともに、
再びの時間旅行にご案内します。

朗読

結核に奪われた母、残された子どもに向けた言葉は
有島武郎「小さき者へ」



高貴 渚 (札幌)

北海道出身・在住。声活朗読くらぶ主宰。
北のやまねこ朗読倶楽部代表。 音読指導士*
ヴォイスジェネラリスト* NPO日本朗読文化協会会員

私はつけられている…？ 誰に？ なぜ？ 秋の夜空を疑う
小酒井不木「被尾行者」



ニシムラタツヤ (名古屋)

愛知県一宮市出身・名古屋を拠点に
愛知・岐阜両県でひとり朗読「朗読瀧尾(ノーヴィ)」を展開中。
NPO日本朗読文化協会会員

血筋のない、或る役者が辿る名題への道
「中村仲蔵」(古典落語より)



富田 欽一 (東京)

司会者、富田欽一司会塾塾長、office MC-i 代表。
元東京アナウンスアカデミー講師
NPO日本朗読文化協会会員

龍馬に出会う寺田屋のお登勢。薄幸の運命を乗り越えて
織田作之助「螢」



前尾津也子 (京都)

京都生まれ東京在住。
NPO日本朗読文化協会会員 (一社)日本朗読検定協会認定講師
朗読グループ5Thanks 代表

朗読四都MONOがたり2023

料金:2,000円(前売・当日とも)

上演時間:100分程度

チケットのご予約は 2023年6月17日(土)発売開始

<https://ws.formzu.net/fgen/S37382354/>

出演者からもお求めいただけます。

お問い合わせ:前尾津也子 E-mail: maeo2010@gmail.com



演奏

オヤビン 佐藤

兵庫県宝塚市生まれ。2004年に聴いた蓄音機の音にかつてない衝撃をうけ、SP盤レコードの音と、手回しポータブル蓄音機HMV101/102の魅力を多くの人に知ってもらうため、蓄音機演奏会を東京都内で定期的に開催中。

